

被用者年金一元化の事務担当者説明会を 下記のとおり開催します

詳細は別途通知します

日 程	所属所	会 場
8月11日(火) 14:00～16:00	東牟婁管内 (小・中学校、県立学校、県教育機関)	サンかつうら
8月21日(金) 14:00～16:00	有田・日高管内 (小・中学校、こども園、県立学校、県教育機関)	金屋文化保健センター
8月24日(月) 14:00～16:00	和歌山市・海草管内 (教育庁、県教育機関、県立学校、県立医科大学、市立高等学校、幼稚園)	ホテルアバローム紀の国
8月25日(火) 14:00～16:00	西牟婁管内 (小・中学校、県立学校、県教育機関)	上富田町農村環境改善センター
8月27日(金) 14:00～16:00	伊都・那賀管内 (小・中学校、県立学校、県教育機関)	粉河ふるさとセンター

※和歌山市・海草管内小・中学校については、事務担当者研修会と合同で開催します。

平成26年度 決算の概要 公立学校共済組合和歌山支部

組合員数・被扶養者数

組合員数(現職)は、26年度末10,548人で前年度より53人減。任意継続組合員は、26年度末427人で20人減となっています。

区 分	男 性	女 性	合 計	被扶養者数
組合員数(現職)	4,937人	5,611人	10,548人	8,753人
任意継続組合員数	186人	241人	427人	225人

短期経理

組合員とその被扶養者の病気、出産、死亡、その他災害等に関し給付を行う事業です。

組合員の掛金と地方公共団体からの負担金等で総額68億4,529万円の収入があり、これらの給付に要する費用は、30億7,004万円でした。

長期経理

組合員の退職後の生活の安定のため、退職共済年金、障害共済年金等の給付を行う事業です。

組合員の掛金と地方公共団体からの負担金、追加費用負担金等で総額179億9,598万円の収入があり、これらは給付に要する費用として本部へ送金しました。

住宅経理

地方公共団体が建設する教職員住宅に対して、共済組合の資金を投資するための経理です。教職員住宅の固定資産税等を和歌山県から一旦預かり支払いを行っています。

●教職員住宅総戸数 県と協力/252戸

貸付経理

組合員が、住宅の取得や被扶養者の教育等で資金が必要となったとき貸付けを行う経理です。

●貸付状況

種 類	件 数	金 額
一般貸付	58	79,860千円
住宅災害貸付	0	0千円
住宅貸付	9	62,564千円
教育貸付	9	15,900千円
医療貸付	1	1,200千円
結婚貸付	1	2,000千円
葬祭貸付	0	0千円
合 計	78	161,524千円

産前産後休暇中の 掛金免除について

産前6週間・産後8週間分について共済掛金が免除されます。

免除を受けるためには、「産前産後休業掛金免除申出書」及び添付書類の提出が必要です。

- ①産前産後休暇を取得していること及びその期間がわかるものの写し(特別休暇願)
- ②子の出産予定日がわかるものの写し(休暇取得申請時に添付した医師の診断書の写し、母子手帳の写し等)
- ③出産日のわかるものの写し(出産日請求書の写し[医師の証明のあるもの]、母子手帳の写し等)

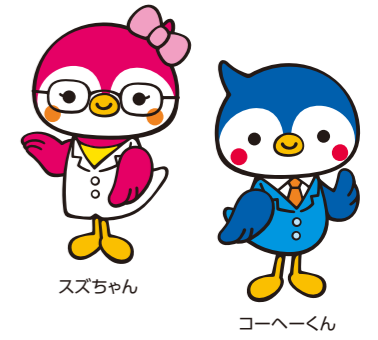
平成27年度健診事業(人間ドック等)受診決定状況

本年度は、申込資格者全員が受診決定となりました。

健診種別	決定者数
3日コース	240
1日コース	1,986
若年ドック	270
脳ドック	348
女性健診 ※乳がん検診、子宮がん検診のみ含む	980
合 計	3,824

健診種別	決定者数
セルフケア(1日)	29
セルフケア(脳)	1
合 計	30

※決定された方は、医療機関へ早めの予約をし、受診期間内に受診してください。



コーヘーくんとはスズちゃんとは
公立共済データヘルスのイメージキャラクターです

生活習慣改善に向け特定健康診査を受けましょう

40代を過ぎると、生活習慣病を発症することが多くなり、症状の重症化を防ぐことと、予防することが大切となります。特定健康診査・特定保健指導は、これらの生活習慣病発症の原因となるメタボリックシンドロームの発見と改善に重点が置かれています。年に1回、特定健康診査を受診して、今の自分の健康状態と向き合しましょう!

「高齢者の医療の確保に関する法律」が平成20年4月から施行されたことに伴い、当共済組合をはじめとした各医療機関は、年度内に40歳から75歳未満の組合員及び被扶養者の方々を対象とする、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)に着目した特定健康診査及び特定保健指導の実施が義務付けられています。

40歳以上75歳未満の被扶養者の方に 「特定健康診査受診券」を送付します

組合員ご自身は、定期健康診断や当支部が実施する人間ドック等の健診をもって特定健康診査を受けたものとみなされますが、被扶養者の方は、各医療機関で受診していただくこととなりますので「特定健康診査受診券」を7月上旬に所属所を通じ組合員あてに送付しています。お手元に届いた際には被扶養者の方にお渡しの上、特定健康診査を受診してください。受診は無料です。(特定健康診査項目に限る。)

特定健康診査にはこんなメリットがあります

- ①メタボをはじめとする生活習慣病を早期発見できる
- ②特定保健指導の対象者になると、専門家の支援を受けて生活習慣を改善できる
- ③継続して自分の健康状態を確認できる
- ④生活習慣病の発症などを防ぐことで、医療費を節約できる
- ⑤健診結果のデータをもとに保健事業が計画・実施され、生活習慣改善に向けた効果的なサイクルが生まれる

貸付制度のご案内

貸付けの種類・限度額等 ●貸付けの申込み締切日/毎月15日 ●送金日/翌月23日(銀行休業日は前日)

種 別	貸付限度額	償還回数	年 利
一般貸付け	200万円	120回以内	2.72%
特別貸付け	給料月額×3/10×残任期月数	残任期月数以内	
教育貸付け	550万円	250回以内	
医療貸付け	120万円	110回以内	
結婚貸付け	200万円	120回以内	
葬祭貸付け	200万円	120回以内	2.46%
住宅貸付け	給料月額に組合員期間に応じた月数を乗じて得た額(上限1,800万円)	360回以内	
介護構造部分に係る貸付け	300万円	360回以内	2.28%
住宅災害貸付け	住宅貸付けの貸付限度額の2倍の額(上限1,900万円)	360回以内	無利息
災害貸付け	200万円	120回以内	
高額医療貸付け	高額療養費相当額	高額療養費の支給時に一括して控除	
出産貸付け	出産費又は家族出産費相当額	出産費又は家族出産費支給時に一括して控除	



宿泊経理

和歌山宿泊所「アバローム紀の国」・南紀保養所「サンかつうら」を運営するための経理です。

●施設状況

区 分	アバローム紀の国	サンかつうら
利用人員	290,634人	20,304人
収 入	1,264,275千円	140,447千円
支 出	1,253,197千円	135,620千円
損 益	11,078千円	4,827千円

保健経理

組合員の健康の保持増進、元気回復等を目的として行う事業です。これらの事業に要する費用は、組合員の掛金と地方公共団体の負担金及び人間ドック等の実績に基づく雇用主からの負担金により成り立っています。

●保健事業状況

